

先端表面処理技術を用いた高機能性ロールの開発

産学官連携を駆使して開発した真空雰囲気下でのプラズマ技術を用いることで次世代の電子デバイス機器の高品質生産を可能とした機能性表面処理ロール

振れ精度などのロールの精度を維持しつつ帯電防止や親水性などの表面エネルギー制御等の機能性付与は無論のこと、相手基材の汚染低減等も可能とします。

また、本技術はゴムロールへの対応も可能なことから従来では改善が困難であった静電気対策やゴムロール自体からのブリーミング(添加剤などの染み出し)の低減なども可能です。ゴムの弾性特性を維持しつつ低摩擦化が可能なことからグリップ起因の搬送時のシワ発生の防止に効果を発揮します。

【革新的表面処理技術】

1 常温 DLC 処理

安定した帯電防止効果の実現、グリップ(摩擦)低減によるシワ防止発生の防止

ゴムロールには：ブリーミング等による相手基材への汚染防止

金属・硬質クロムメッキロールには：金属イオンの溶出防止、汚れ防止、水溶性溶剤に対する接触角の制御が可能
コンポジットロール表面にも処理が可能

2 NP-1 処理 (ゴムロール仕様)

離型性向上、低摩擦による搬送工程をはじめニップ工程時のシワ防止、ブリーミング等による相手基材への汚染防止
一部フッ素コート代替も可能

3 NP-1m処理 (金属ロール仕様)

離型性向上、シワ防止

4 SBD-1 処理

シリコンロール表面の低摩擦化によるシワ発生防止、相手基材への汚染防止

※ラミネートロールには最適

5 FMG 処理

フッ素ゴム表面の親水性向上処理であり、特殊なコーティングロール向けに対応

6 TP-W 処理

ブリーミング等による相手基材への汚染防止

ゴムロール表面処理については、一部ゴムロール製造元会社以外のゴムロールには処理可能であります



株式会社 都ローラー工業

□本 社 工 場 〒340-0027 埼玉県草加市西新田西町 112-2 TEL 048-924-1319 FAX 048-926-7627

E-mail : info@miyako-roller.co.jp URL : [http s://www.miyako-roller.co.jp/](http://www.miyako-roller.co.jp/)

□福島テクノ工場 〒969-0403 福島県岩瀬郡鏡石町桜岡 375-3 TEL 0248-62-1318 FAX 0248-62-1181

加工処理技術には、全て特許取得及び申請中であります